

10・23国民集会に参加して！！



『いのちまもる・憲法いかす』10・23 国民集会に参加するため東京日比谷音楽堂まで行ってきました。当日は小雨の降る北風の寒い中、3700 人も参加者がありました。弱きを挫き、強きを助ける政府。戦争する国づくりに突き進み医療、

介護を企業の金儲けの道具にしようと、この秋以降いのちを脅かす改悪が目白押しだとの事。国会議事堂までデモ行進しシュプレヒコールあげてきました！今こそ皆で、声を挙げ安全・安心の医療・介護を受けられるように団結する大切さを感じてきました。【報告：佐藤病院労組】

10・22 から前日東京に行った私は、機内で「こんな雨で明日大丈夫？」と心配になりました。そして当日も雨、とんだ日に集会がありと来た事に後悔していたのです。ところが会場に着くころには曇り、日は射さないものの大会にはぴったりの陽射しで、ここにも神の恵みと感じました。そして会場に入るなり大勢の参加者、各分野からの心に残る発言。特に東北からの発言の医師の立場をふまえ方言やジョークの中に楽しい内容の話聞き現状を知ることが出来ました。歯科医の医療の現場、高齢者に医療費のしわよせなど今後医療の大変さを目の当たりにしたように思えます。大会終了後は、国会議事堂の周囲をシュプレヒコールを挙げ道路の第三車線を行進。こんなに「いのちをまもる・憲法いかす」を実感したことはありませんでした。全国からこんなに医療に関して声が上がっているのになかなか立ち上がらない、国。まだまだ大変なことはあると思いますが、これを機になお一層組合活動に力を入れ頑張りたいと思います。次回の参加を楽しみにしています。【報告：西別府支部】



検索！

<http://oita-irouren.net/>

「看護要求実現全国交流集会」に参加して

2014 年
9 月 3 日～
4 日看護要
求実現全国
交流集会熱



海後楽園ホテルで開催されました。2014 年 5 月に ILO 欧州視察の報告や看護労働の改善に国際基準、ILO を活かそうと講演がありました。国際貢献の第一は国際基準を遵守した国づくりが大切で、憲法にも そう書いてあるが、日本の問題は ILO への非協力、労働基準の低さ条約批准率の低さが最大の問題だと言われました。ILO の条約を守らせるため 2 日目は、不払い残業や長時間夜勤問題、署名活動に対し分科会があり組合員の頑張りが熱く語られ勉強になりました。色々活動しても知られないと駄目で、知って貰えるような活動をこれからは力注いで行きたいと思いました。

【佐藤病院労働組合】



労働組合とはなんぞや？ 32

職場をブラック化させないのが、労働組合

労働組合の目的は、労働条件と労働者の地位の向上です。職場を明るく、風通し良くするために、みんなで力を合わせ運動です。これは「労働者の団結する権利」として、憲法 28 条に明記されています。組合に加入すること、あるいは組合を作ることは、労働者が孤立せず、職場をブラック化させないために必ず必要な条件です。労働組合がない職場では、労働者によるチェックが効かないために、違法行為や脱法行為がまかり通ってしまいます。労働者は、きちんと物が言えないままに使い捨てにされてしまいます。

「ただ乗り」はいけません。

「みんなが幸せになる」為に活動をしませ。組合が交渉して得た労働者の賃上げや権利拡大は、組合に加入していない労働者も組合員と同じように受け取ることになります。それは組合が「集団的な労働条件」の改善のためにあるからです。そのために組合に参加せずに、組合の勝ち取った成果だけを受け取ること、いわば「ただ乗り」が可能です。それでは団結とは言えません。「みんな」が大切です。次回に続く・・・